

石岡市の

家計簿

平成24年度一般会計決算の見込み

当初予算額は288億8000万円でしたが、繰越事業費予算額16億9229万円、補正予算額27億3165万円を加えて、予算総額は333億394万円となりました。

決算額は、収入合計が314億5630万円、支出合計が299億9555万円でした。

平成23年度決算と比べると、収入は4.3%の減、支出は1.3%の減となりました。減額になった理由として以下の項目があげられます。

収入：普通交付税および震災復興特別交付税の減、災害復旧工事および建設工事に伴う国庫支出金の減

支出：道路などの建設事業の減（土木費）、災害復旧事業の減（災害復旧費）

なお、年度内の資金不足を補うため、基金の繰り替え運用は行いましたが、一時借入金の借入はありませんでした。

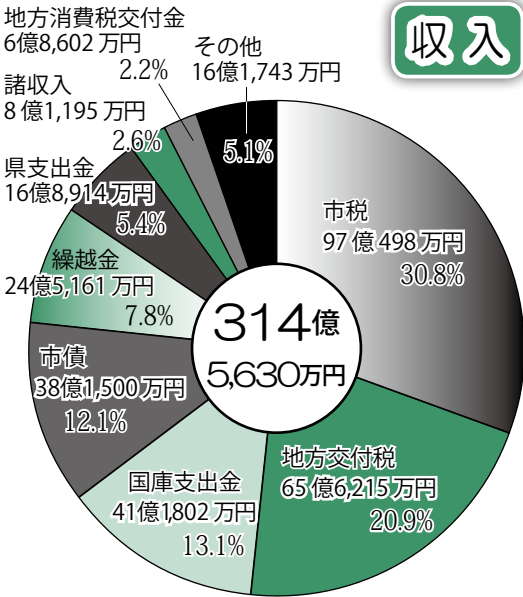
収入から支出を差し引いた額14億6075万円は、平成25年度へ繰り越しとなります。

財政事情書は市の家計簿で、年2回市報に掲載しています。今回は、平成24年度決算の見込みと、平成25年度の6月30日現在までの財政状況をお知らせします。

収入

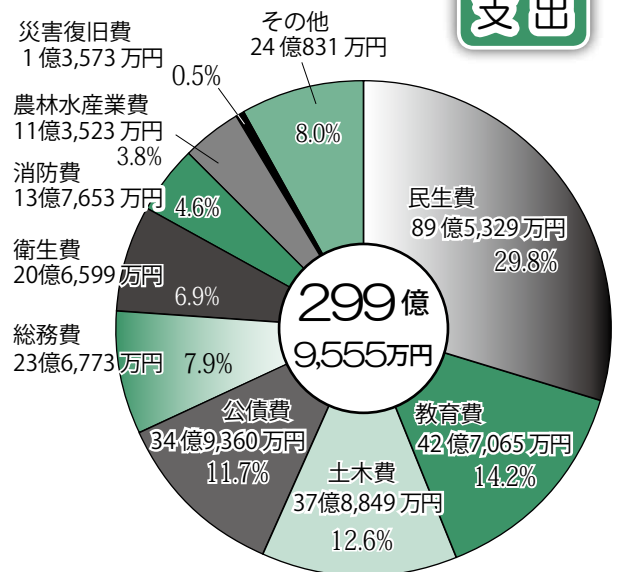
分類	説明
市税	市民税や固定資産税など、市民の皆様から市に納めていただく税
地方交付税	国税のうち、一定の基準に基づき市に配分される税
国庫支出金	国から特定の事務事業のために交付される補助金や委託金など
市債	公共施設の整備などにあてるための借入金
繰越金	平成23年度からの繰越金
県支出金	県から特定の事務事業のために交付される補助金や委託金など
諸収入	市預金利息や貸付金元利収入、雑入など
地方消費税交付金	地方消費税のうち、基準に基づき市に配分されるもの
その他	地方譲与税、自動車取得税交付金、地方特例交付金、分担金及び負担金など

収入



支出

分類	説明
民生費	福祉（障がい者、高齢者、児童など）事業や生活保護などにかかる経費
教育費	小中学校や幼稚園、図書館、文化振興などにかかる経費
土木費	道路や公園、市営住宅の建設や維持管理などにかかる経費
公債費	市債（借入金）の返済にかかる経費
総務費	市役所の庁舎管理や市税の賦課徴収、選挙などにかかる経費
衛生費	医療や環境対策、ごみ処理などにかかる経費
消防費	消防、防災や救急活動、消防団などにかかる経費
農林水産業費	農林水産業の振興などにかかる経費
災害復旧費	地震や台風などの災害による道路や施設の被害に対応する経費
その他	議会費、商工費、諸支出金など



平成24年度
特別会計決算の見込み

■特別会計とは

国民健康保険や下水道事業などのように、保険料や使用料などの特定の収入で運営する事業について、その事業にかかるお金の流れを分かりやすくするために、一般会計とは別に設けられた会計区分のことです。

平成24年度は、下の表のように10の特別会計がありました。が、平成24年度をもって授産所会計は廃止になりました。

■企業会計とは

民間企業と同じように、使用料などの収入によって収益を上げ、その収益により運営を行う会計区分のことです。市では、水道事業のみに導入しており、管理・運営に係る収益的収支と、施設の整備・改修に係る資本的収支に分かれています。

(単位：万円)

特別会計名	予算総額	収入済額 (予算に対する割合%)		支出済額 (予算に対する割合%)		収入支出差引額 (翌年度に繰越)
		収入済額	割合%	支出済額	割合%	
授産所 <small>障がいのある人などに対して、就労や技能習得の機会を確保するための、授産所施設の管理運営にかかる特別会計</small>	2,399	2,371	98.8%	2,371	98.8%	0
国民健康保険 <small>国民健康保険税の徴収や、保険給付などにかかる特別会計</small>	91億8,687	90億610	98.0%	88億2,575	96.1%	1億8,035
簡易水道事業 <small>三村地区の簡易水道施設の管理運営にかかる特別会計</small>	2億6,334	2億4,839	94.3%	2億4,589	93.4%	250
下水道事業 <small>下水道施設の整備や、管理運営にかかる特別会計</small>	29億2,006	27億2,834	93.4%	27億441	92.6%	2,393
駐車場 <small>市営駐車場の管理運営にかかる特別会計</small>	2,102	2,071	98.5%	2,011	95.7%	60
農業集落排水事業 <small>農業集落排水施設の整備や、管理運営にかかる特別会計</small>	3億5,395	3億5,145	99.3%	3億4,098	96.3%	1,047
霊園事業 <small>市営霊園の管理運営にかかる特別会計</small>	2,901	3,148	108.5%	2,804	96.7%	344
介護保険 <small>介護保険料の徴収や、介護保険給付などにかかる特別会計</small>	62億2,980	58億9,591	94.6%	58億7,837	94.4%	1,754
介護サービス事業 <small>特別養護老人ホーム「のぞみ」の指定管理や、介護サービスなどにかかる特別会計</small>	2億9,335	2億5,856	88.1%	2億5,856	88.1%	0
後期高齢者医療 <small>後期高齢者医療保険料の徴収や、後期高齢者医療広域連合納付金にかかる特別会計</small>	6億6,908	6億5,637	98.1%	6億5,407	97.8%	230
合計	199億9,047	192億2,102	96.2%	189億7,989	94.9%	2億4,113

(単位：万円)

企業会計名	予算総額	決算見込額 (予算に対する割合%)		
水道事業 <small>八郷地区の水道施設の管理運営にかかる企業会計</small>				
収益的収入および支出	収入	5億2,015	5億1,587	99.2%
	支出	4億9,624	4億8,171	97.1%
資本的収入および支出	収入	1億125	1億94	99.7%
	支出	4億504	3億8,222	94.4%

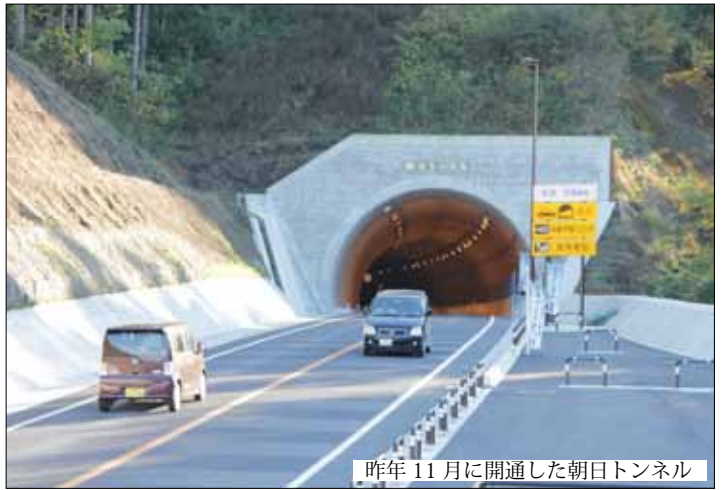
※それぞれの額には、前年度から繰り越された繰越明許費繰越額を含みます。



▲浄水場の配水池



橋上化と自由通路の工事が始まる石岡駅



昨年11月に開通した朝日トンネル

平成25年度予算執行状況

(単位：万円)

会計名	予算総額	4月～6月 収入済額 (予算に対する割合%)		4月～6月 支出済額 (予算に対する割合%)		4月～6月 支出負担行為額 (予算に対する割合%)	
		収入済額	割合%	支出済額	割合%	支出負担行為額	割合%
一般会計	307億9,758	93億9,479	30.5%	44億2,598	14.4%	86億2,101	28.0%
国民健康保険	94億2,895	15億2,198	16.1%	14億6,636	15.6%	32億1,805	34.1%
簡易水道事業	3億8,116	432	1.1%	607	1.6%	3,902	10.2%
下水道事業	26億3,128	1億1,650	4.4%	5,057	1.9%	4億2,727	16.2%
駐車場	2,139	550	25.7%	71	3.3%	253	11.8%
農業集落排水事業	4億6,021	1,652	3.6%	2,996	6.5%	1億433	22.7%
霊園事業	1,798	683	38.0%	124	6.9%	611	34.0%
介護保険	63億2,898	8億9,137	14.1%	10億1,098	16.0%	10億4,697	16.5%
介護サービス事業	2億8,515	2,108	7.4%	6,604	23.2%	2億5,810	90.5%
後期高齢者医療	6億9,111	6,378	9.2%	6,309	9.1%	6,319	9.1%
合計	510億4,379	120億4,267	23.6%	71億2,100	14.0%	137億8,658	27.0%

※それぞれの額には、前年度から繰り越された繰越明許費繰越額を含みます。

※支出負担行為とは、支出の原因となるべき契約その他の行為によって発生した金額のことで、契約金額などの支払予定額を意味します。

※授産所会計は廃止になりました。

(単位：万円)

水道事業		予算総額	4月～6月 収入・支出済額 (予算に対する割合%)	
			収入・支出済額	割合%
収益的収入	収入	5億1,857	1億2,206	23.5%
および支出	支出	5億512	5,073	10.0%
資本的収入	収入	8,703	—	0.0%
および支出	支出	3億2,897	805	2.4%



※それぞれの額には、前年度から繰り越された繰越明許費繰越額を含みます。

財産
（6月30日現在）市が所有している資産

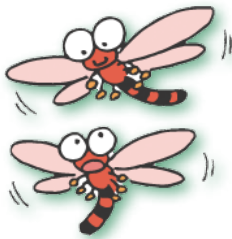
土地	204万 2,683.41 平方㍍ (204万 4,433.34 平方㍍)
建物	28万 1,117.01 平方㍍ (27万 9,956.70 平方㍍)
基金	103億 8,985万円 (90億 3,759万円)
有価証券・出資金など	3億 8,846万円 (3億 8,778万円)

※（ ）内は1年前の残高です。



財産とは：
◎財産とは？

家計に例えると、貯金や持ち家のことをいいます。基金は、将来のために蓄えておく預貯金のごことで、必要に応じて取り崩して利用しています。庁舎整備基金は、積み増しを実施し、15億円となっています。市が所有している土地・建物は、市役所庁舎・小中学校・公民館などです。◎財産が増加しました。市が所有している資産は、1年前と比較してほとんどの項目で増加しました。これは、八郷中学校建設や基金の積み立てなどによるものです。



市民一人当たりの資産・負債

資産	土地	25.81 平方㍍ (25.86 平方㍍)
	建物	3.55 平方㍍ (3.54 平方㍍)
	基金	13万 1,256円 (11万 4,304円)
	有価証券 出資金 出捐金 寄託金	4,907円 (4,905円)
負債	市債	64万 3,277円 (64万 3,382円)

※数値は、市の人口7万 9,157人（平成25年6月30日現在）で算出しています。
※（ ）内の数字は、1年前のものです。

◆問い合わせ

財政課

☎ 23-1111

(内線 234)

市債
（6月30日現在）市が借りているお金

会計名	金額
一般会計	278億 3,200万円 (270億 9,502万円)
うち石岡駅東土地区画整理事業	8,778万円 (1億 541万円)
下水道事業	180億 2,862万円 (184億 8,060万円)
農業集落排水事業	28億 2,892万円 (29億 62万円)
簡易水道事業	1億 4,230万円 (4,460万円)
介護保険	3,540万円 (5,311万円)
介護サービス事業	1,100万円 (1,100万円)
水道事業	20億 4,164万円 (22億 8,467万円)
合計	509億 1,988万円 (508億 6,962万円)

※（ ）内は1年前の残高です。

市債とは：

家計に例えると、住宅ローンなどの長期借入金と同じことをいいます。

主に道路の整備や学校の建設など大型施設を建設・整備するときに利用します。

これらの資産は、多額の建設費用がかかりますが、数十年にわたり世代を超えて長く市民に利用されます。そこで、現在利用している市民だけでなく、次の世代にも公平に費用を負担していただくという意味で借入れをし、長期間にわたり計画的に返済しています。

◎市債残高は増加しました

市債の現在高は、1年前より約5026万円増えています。これは、学校建設事業や簡易水道事業などにより、借入金が増加したためです。しかし、繰上償還を4億5402万円実施し、残高の抑制に努めています。平成24年度的一般会計と特別会計を合わせた起債額は44億2550万円でした。